

血液内科

A) 体制

(ア) 理念

血液疾患を有するあらゆる患者様に対して、迅速かつ正確な診断を行い、エビデンスを考慮しつつ、十分な説明と同意のもと、それぞれの患者様に最善の治療を目指します。

抗体療法、分化誘導療法、分子標的療法などの新しい治療法も積極的に導入します。自家及び同種造血幹細胞移植や臍帯血移植に関しても、適応を十分に検討し、積極的に施行します。

(イ) スタッフ(2019年3月現在)

有馬 靖佳(ありま のぶよし 主任部長)

専門:臨床血液学、造血幹細胞移植、後天性免疫不全症

資格等:医学博士、京都大学臨床教授、日本内科学会総合内科専門医・指導医
日本血液学会専門医・指導医・代議員、

日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本エイズ学会認定医

日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医・評議員、日本医師会認定産業医

北野 俊行(きたの としゆき 部長)

専門:臨床血液学、臨床腫瘍学

資格等:日本内科学会総合内科専門医・指導医

日本血液学会専門医・評議員、日本臨床腫瘍学会がん薬物治療専門医・指導医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医

田端 淑恵(たばた すみえ 副部長)

専門:臨床血液学

資格等:医学博士、日本内科学会認定内科、日本血液学会専門医・指導医、

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医

饗庭 明子(あいば あきこ 副部長)

専門:臨床血液学

資格等:医学博士、日本内科学会総合内科専門医・指導医

日本血液学会専門医、日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医

日本医師会認定産業医

山本 和代(やまもと かずよ 副部長)

専門:臨床血液学

資格等:日本内科学会総合内科専門医

瀧内 曜子(たきうち ようこ 副部長)

専門:臨床血液学

資格等:日本内科学会総合内科専門医・指導医

日本血液学会専門医・指導医

柴田 翔(しばた しょう レジデント)

(ウ) 施設概要

- 日本血液学会認定血液研修施設
- 日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本さい帯血バンク登録移植病院
- 日本骨髄バンク骨髄移植診療科・採取施設
- 日本骨髄バンク末梢血幹細胞移植診療科・採取施設

B) 診療実績

(ア) 入院症例数	250 例 のべ 440 回、うち新患	108 例
	急性骨髄性白血病	初発 10 例
	骨髄異形成症候群	初発 8 例
	急性リンパ性白血病	初発 2 例
	悪性リンパ腫	初発 49 例
	多発性骨髄腫	初発 11 例
	成人 T 細胞白血病	初発 4 例
	骨髄増殖性疾患	初発 3 例
	特発性血小板減少性紫斑病	初発 8 例
	再生不良性貧血	初発 2 例
	その他	11 例
	平均在院日数	23.7 日

(イ) 造血幹細胞移植件数	17 件
自家	5 件
同種	12 件
	血縁者骨髄 1 件
	非血縁者骨髄 4 件
	血縁者 PB 1 件
	臍帯血 6 件

C) 研究実績

学会

- 1 田端淑恵、瀧内曜子、岸本 渉、饗庭明子、北野俊行、有馬靖佳
ポナチニブにて病勢コントロール後に造血幹細胞移植を行った Ph 陽性急性リンパ
性白血病の 2 例 第 40 回日本造血細胞移植学会総会 2018/2/1-3 (札幌)
- 2 吉田裕治、北野俊行、田端淑恵、饗庭明子、瀧内曜子、山本和代、有馬靖佳、南
谷泰仁、小川誠司 網羅的遺伝子検査が治療選択の参考になった血小板増多症の
1 例 第 109 回近畿血液学地方会 2018/6/9 (神戸)
- 3 Akiko Aiba, Sho Shibata, Yoko Takiuchi, Sumie Tabata, Toshiyuki Kitano,
Nobuyoshi Arima. A retrospective analysis of MTX-HOPE therapy for heavily
pretreated relapsed and refractory NHL
第 80 回日本血液学会学術集会 2018/10/12-14 (大阪)
- 4 Yoko Takiuchi, Kazuyo Yamamoto, Akiko Aiba, Sumie Tabata, Toshiyuki Kitano,
Nobuyoshi Arima Thalidomide as a promising therapeutic agent for TAFRO
syndrome 第 80 回日本血液学会学術集会 2018/10/12-14 (大阪)
- 5 Kiyotaka Izumi, Junya Kanda, Tadakazu Kondo, Kohsuke Asagoe, Nobuyoshi
Arima, Akifumi Takaori-Kondo et. al. Allogeneic stem cell transplantation
for DLBCL: a multi-center study from Kyoto SCT Group
第 80 回日本血液学会学術集会 2018/10/12-14 (大阪)
- 6 Noriko Fukuhara, Hirokazu Nagai, Dai Maruyama, Toshiyuki Kitano, Takayuki
Ishikawa, Hirohiko Shibayama, Ilseung Choi, Kiyohiko Hatake, Toshiki Uchida,
Momoko Nishikori, Tomohiro Kinoshita, Yoshihiro Matsuno, Tomoaki Nishikawa,
Kensei Tobinai 日本人再発難治性 MCL 患者に対する Ibrutinib の第 II 相試験：
最終解析結果 第 80 回日本血液学会学術集会 2018/10/12-14 (大阪)
- 7 川端 浩、臼杵憲祐、新堂真紀、通山 薫、松田 晃、荒関かやの、波多智子、鈴
木隆浩、茅野秀一、新保 敬、千葉 滋、石川隆之、北野俊行、直川匡晴、宮崎泰
司、黒川峰夫、荒井俊也、三谷絹子、高折晃史 芽球の少ない MDS 患者の診断時の
MCV と網状赤血球数による予後予測
第 80 回日本血液学会学術集会 2018/10/12-14 (大阪)
- 8 岡本吉央、田端淑恵、柴田 翔、瀧内曜子、山本和代、饗庭明子、北野俊行、有馬
靖佳 二重微小染色体による MYC 遺伝子増幅を認めた非定型慢性骨髄性白血病
第 110 回近畿血液学地方会
2018/11/10 (奈良)
- 9 阿久澤大智、田端淑恵、柴田 翔、瀧内曜子、山本和代、饗庭明子、北野俊行、有
馬靖佳 NK/T 細胞リンパ腫との鑑別に苦慮した孤発性顆粒球肉腫の 1 例
第 223 回日本内科学会近畿地方会 2019/3/2 (京都)

- 1 N Arima, J Kanda, J Tanaka, Y Kanda, et al.
Homozygous HLA-C1 is Associated with Reduced Risk of Relapse after HLA-Matched Transplantation in Patients with Myeloid Leukemia.
Biol Blood Marrow Transplant. 2018;24(4):717-725.
- 2 K Nishi, J Kanda, M Hishizawa, T Kitano, T Kondo, K Yamashita, A Takaori-Kondo. Impact of the Use and Type of Antibiotics on Acute Graft-versus-Host Disease. Biol Blood Marrow Transplant. 2018;24:2178-2183.
- 3 T Kawata, K Tada, M Kobayashi, T Sakamoto, Y Takiuchi, F Iwai, M Sakurada, M Hishizawa, K Shirakawa, K Shindo, H Sato, A Takaori-Kondo.
Dual inhibition of the mTORC1 and mTORC2 signaling pathways is a promising therapeutic target for adult T-cell leukemia. Cancer Sci. 2018;109:103-111.
- 4 A Matsuda, H Kawabata, K Tohyama, N Arima, M Nohgawa, A Takaori-Kondo, et al.; Japanese National Research Group on Idiopathic Bone Marrow Failure Syndromes. Interobserver concordance of assessments of dysplasia and blast counts for the diagnosis of patients with cytopenia: From the Japanese central review study Leuk Res 2018;74:137-143.
- 5 Noguchi T, Nagao M, Yamamoto M, Matsumura Y, Kitano T, Takaori-Kondo A, Ichiyama S. Staphylococcus epidermidis meningitis in the absence of a neurosurgical device secondary to catheter-related bloodstream infection: a case report and review of the literature.
J Med Case Rep. 2018 Apr 25;12(1):106
- 6 Arima H, Fujimoto M, Nishikori M, Kitano T, Kishimoto W, Hishizawa M, Kondo T, Yamashita K, Hirata M, Haga H, Takaori-Kondo A.
Prognostic impact of activation-induced cytidine deaminase expression for patients with diffuse large B-cell lymphoma.
Leuk Lymphoma 2018 Sep;59(9):2085-2095

- 1 KIR2DL リガンドのグループ別に解析した造血幹細胞移植成績 (有馬靖佳)
- 2 CMV 再活性化が白血病の再発を抑制する機序の解明 (有馬靖佳)
- 3 FLT3-ITD 陽性の再発難治急性骨髄性白血病に対する Sorafenib 治療の試み (有馬靖佳、岸本 渉、中江吉希、饗庭明子、田端淑恵)
- 4 同種移植後の難治性 CMV 感染者に対するドナーリンパ球輸注の有効性 (有馬靖佳、岸本 渉、饗庭明子、田端淑恵、瀧内曜子、北野俊行)
- 5 ろ胞性リンパ腫の発症に関わる遺伝子異常の解析 (岸本 渉、田端淑恵、有馬靖佳、中江吉希、饗庭明子)
- 6 中枢神経原発悪性リンパ腫における新規バイオマーカーの同定

(岸本 渉、田端淑恵、有馬靖佳、中江吉希、饗庭明子)

- 7 多発性骨髄腫に対する新規薬剤の臨床研究
(田端淑恵、有馬靖佳、岸本 渉、中江吉希、饗庭明子)
- 8 骨髄増殖性疾患に対する新規薬剤の臨床研究
(田端淑恵、有馬靖佳、岸本 渉、中江吉希、饗庭明子)
- 9 新規チロシンキナーゼ阻害薬と同種造血幹細胞移植に及ぼす影響
(田端淑恵、瀧内曜子、岸本 渉、饗庭明子、田端淑恵、有馬靖佳)
- 10 重鎖病の病態解明と肺高血圧症に及ぼす影響の研究
(饗庭明子、田端淑恵、有馬靖佳、岸本 渉、中江吉希)
- 11 新規レジメを用いた自家末梢血幹細胞動員
(饗庭明子、岸本 渉、田端淑恵、有馬靖佳)
- 12 Richter 症候群における腫瘍クローン表面抗原解析研究
(瀧内曜子、有馬靖佳、田端淑恵、北野俊行、饗庭明子)
- 13 TAFRO 症候群におけるサイトカインプロファイルの検討
(瀧内曜子、有馬靖佳、田端淑恵、北野俊行、饗庭明子)
- 14 再生不良性貧血/骨髄異形成症候群の前方視的症例登録・セントラルレビュー・追跡調査研究 (多施設共同研究) (有馬靖佳、岸本 渉、中江吉希、田端淑恵)
- 15 未治療移植適応多発性骨髄腫患者を対象にした寛解導入・大量抗がん剤併用自家末梢血幹細胞移植・維持療法 (多施設共同研究)
(岸本 渉、饗庭明子、田端淑恵、有馬靖佳)
- 16 再発難治低悪性度リンパ腫での、ベンダムスチン・リツキシマブ併用療法の予後因子の探索 (北野俊行、瀧内曜子、田端淑恵、饗庭明子、有馬靖佳)
- 17 幹細胞移植後シクロホスファミドを用いた血縁者間 HLA 半合致移植後における併用免疫抑制剤の減量および早期中止の妥当性の研究
(北野俊行、瀧内曜子、田端淑恵、饗庭明子、有馬靖佳)
- 18 HLA1 座不適合非血縁者間骨髄移植における従来型 GVHD 予防法と抗ヒト胸腺細胞免疫グロブリン併用 GVHD 予防法の比較研究
(北野俊行、瀧内曜子、田端淑恵、饗庭明子、有馬靖佳)